

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年 8月 3日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	プロセス放射線モニター系換気系排気筒入口試料採取ポンプ(B)において、運転した際にポンプより異音(うねり音)及びインバーターの周波数にハンチングが認められたため、当該ポンプを点検・修理。 なお、試料採取ポンプ(A)に切り替えを行い、試料採取ができていることから放出管理上の影響はない。	GⅢ	7月31日
2	4号機	非常用ディーゼル発電設備冷却系冷却水ポンプ(B)において、電動機側の軸継手部(軸受箱)に取り付けられているデフレクタ(軸受箱内の潤滑油が外部に漏れることを防止する部品)の締め付けに緩みが認められたため、当該部を点検・調整。 なお、当該ポンプ運転中においてもデフレクタの緩みによる軸受箱からの潤滑油の漏出はなく、運転に支障はない。	GⅢ	8月2日